



※「ガッチャンコ」とは…

「くっつける」「ひとつになる」という意味で使われる言葉。HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたいという願いがこめられています。

2023年3月30日

HBC 北海道放送が北海道の航空会社 AIRDO と地域協業 AIRDO が開始する機内番組上映サービスに 「ジンギス談！」「あぐり王国」などの番組を 道内放送局として大量独占提供！

北海道放送株式会社(以下、HBC 本社:北海道札幌市)は、北海道の航空会社の株式会社 AIRDO(以下、AIRDO 本社:北海道札幌市)が4月から開始する、機内で搭乗者が番組動画等を楽しむサービス「Do Sky On-Demand」に自局の番組を大量提供します。

AIRDO の「Do Sky On-Demand」は機内で搭乗者に番組動画や電子書籍、音声コンテンツを配信するサービスです。新千歳-羽田便をはじめとする AIRDO の全路線対応で搭載されます。搭乗者は持参したスマートフォンやタブレット、パソコンでコンテンツを楽しむもので、この方式で AIRDO がエンターテインメントコンテンツを提供するのは初めてです。

サービス開始にあたり、HBC は「ジンギス談！」「あぐり王国北海道NEXT」「吉田類 北海道ぶらり街めぐり」など自局のフラッグシップ番組をはじめとする8番組 22 本を提供。これはサービス開始時の全映像コンテンツ 24 本のうち 92%程を占めるもので、道内の放送局として唯一独占で番組を提供します。



「ジンギス談！」 金曜深夜0時20分から放送



「あぐり王国北海道 NEXT」 土曜午後5時から放送

この中には、北海道庁が選定する“北のハイグレード食品”を紹介する番組「ハイグレードS」も含まれています。視聴した搭乗者は客室乗務員が希望者に配布する二次元バーコード入りのカードを使って、降機後、これらの商品をネット通販で購入することもできます。

さらにHBCは電子書籍のコンテンツとして、自局が運営する北海道の女性のためのWEBマガジンサイト「Sitakke」から、道内の観光やグルメ等に関する厳選した5本の記事も提供。また音声コンテンツとして、同局アナウンサーが朗読する子ども向け名作童話のオーディオブック3本も搭載することから、提供するコンテンツは全30本にのびります。

ひとつの放送局が航空会社で機内上映する番組動画を、これだけ多く提供する事例は少なく、今後の新たなビジネスモデルとして期待されます。AIRDOの「Do Sky On-Demand」は、4月1日からサービス開始されます。

HBCメディア戦略局長 長嶋 潤二のコメント

「これだけ多くのコンテンツを提供するのは当社でも初めての事例となりますが、今回は同じ道内企業であるAIRDO様が初めて実施する機内番組動画上映サービスということもあり、全力で応援をさせていただきました。これによりAIRDO様の搭乗者が増え、道内経済の活性化につながることを期待いたします。当社としましても今回のコンテンツ提供は、自社ブランドの向上や放送外での新たな収入につながる良い機会となりました。」

【お問い合わせ先】HBC 北海道放送 メディア戦略局 ライツ・コンテンツ部
(電話)011-232-5858